

2024年3月期第2四半期 決算短信 補足資料

株式会社クロスキャット

2023年11月7日



1. 2024年3月期第2四半期 決算の概要(連結)

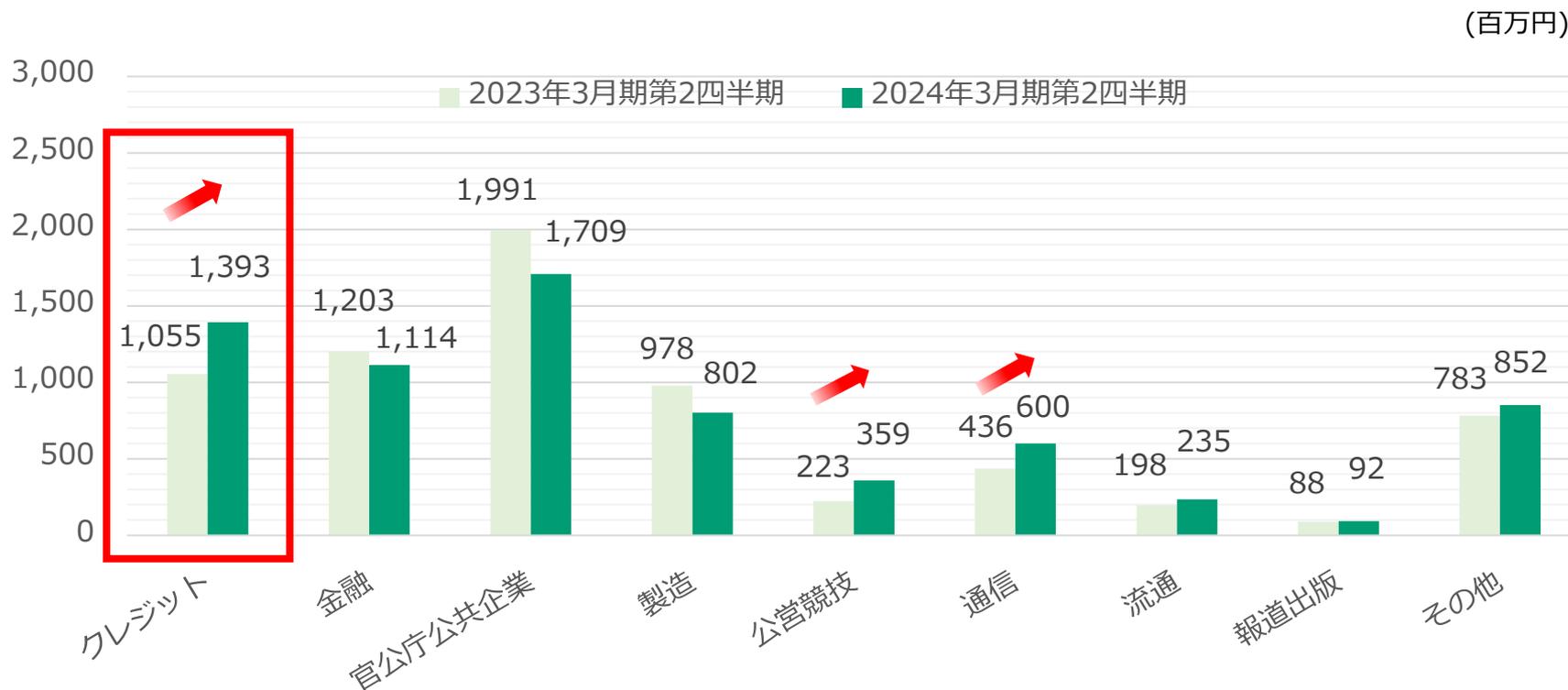
- ▶ **売上高**はクレジット向けを中心に好調に推移したことにより**期初予想を上回る**結果となった
- ▶ 前年同期比で増収となり**2期連続で上期における過去最高の売上高を達成**
- ▶ **利益**では人材育成・確保の一環として賃上げや採用増を積極的に実施したため人件費等が増加
前年同期比で減益となったものの、費用の抑制効果等もあり**期初予想を上回る**結果となった

(百万円、%)

	2023年3月期 第2四半期		2024年3月期 第2四半期					
	実績		期初予想		実績			
	金額	売上比	金額	売上比	金額	売上比	前期比	予想比
売上高	6,960	100.0	7,100	100.0	7,160	100.0	2.9	0.8
売上総利益	1,691	24.3	1,710	24.1	1,723	24.1	1.9	0.8
販管費	887	12.7	1,110	15.6	1,053	14.7	18.7	△5.1
営業利益	803	11.5	600	8.5	669	9.4	△16.7	11.5
経常利益	827	11.9	620	8.7	709	9.9	△14.3	14.4
親会社株主に帰属する 四半期純利益	526	7.6	400	5.6	473	6.6	△10.0	18.3

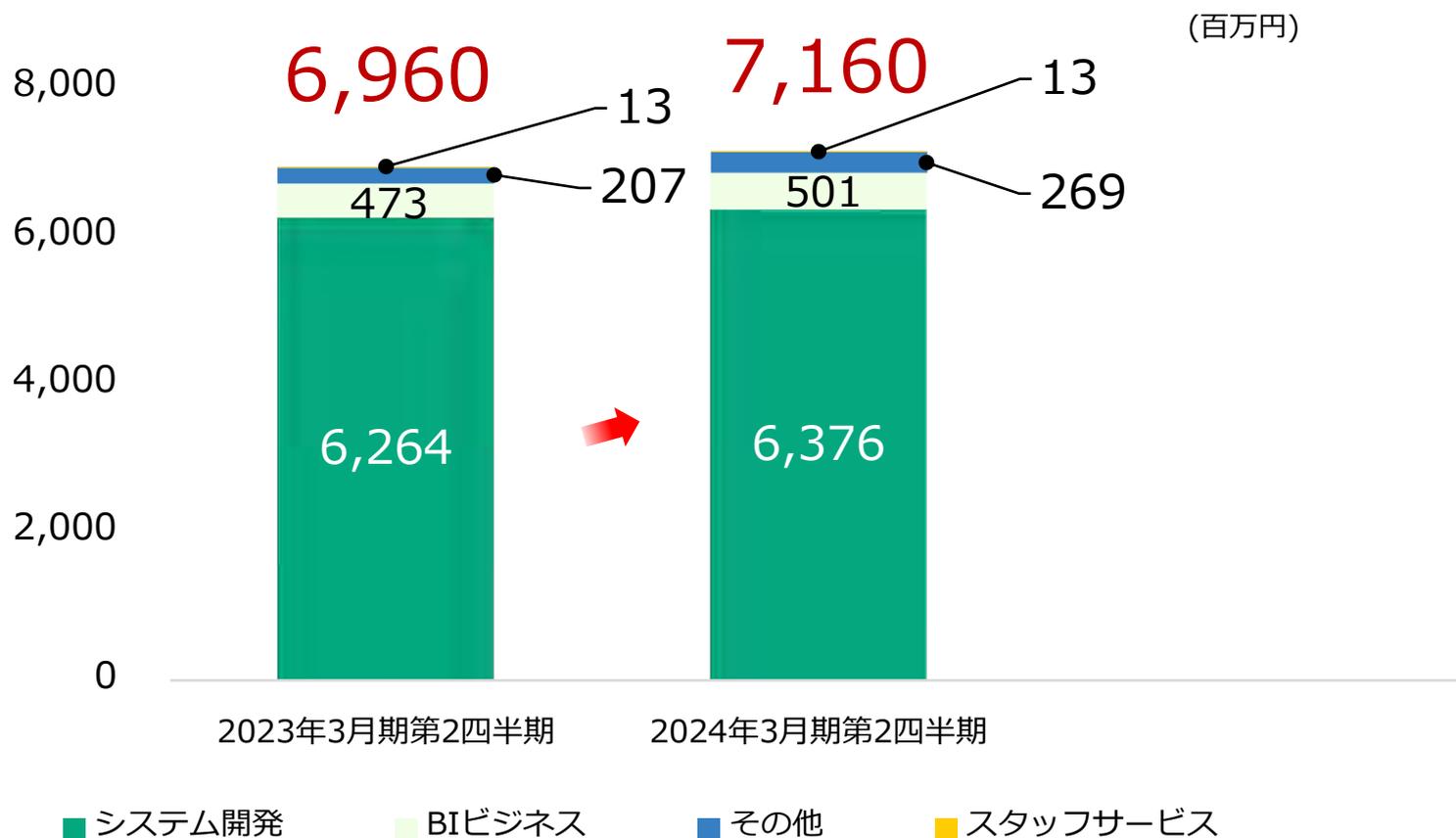
2. 業種別売上高

- ▶ **新規大手顧客の獲得**等により**クレジット**向けが伸長、また公営競技、通信向けが好調に推移
- ▶ 前年同期に開発が集中していた反動により官公庁向けは減少



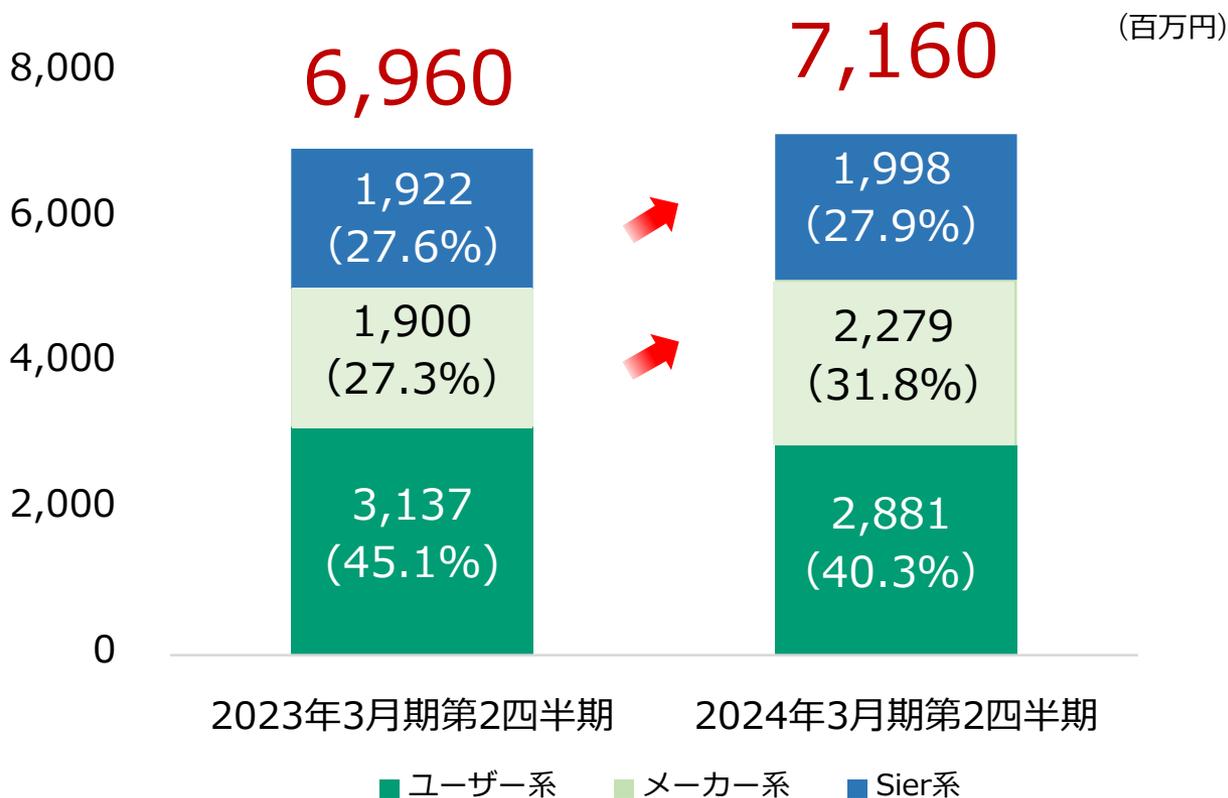
3. 事業別売上高

- ▶ 「コア事業」を支えるシステム開発が**新規顧客の獲得**等もあり堅調に推移
- ▶ BIビジネスも着実に伸長、その他事業では**自社開発サービスにおけるID数の増加**に伴い伸長



4. 契約先別売上高

- ▶ メーカー系、Sier系が堅調に推移
- ▶ ユーザー系は官公庁向けが前年同期に開発が集中していた反動により売上高は減少したが、クレジット・官公庁向けの主要分野において新規顧客の獲得など直接受注の案件が拡大



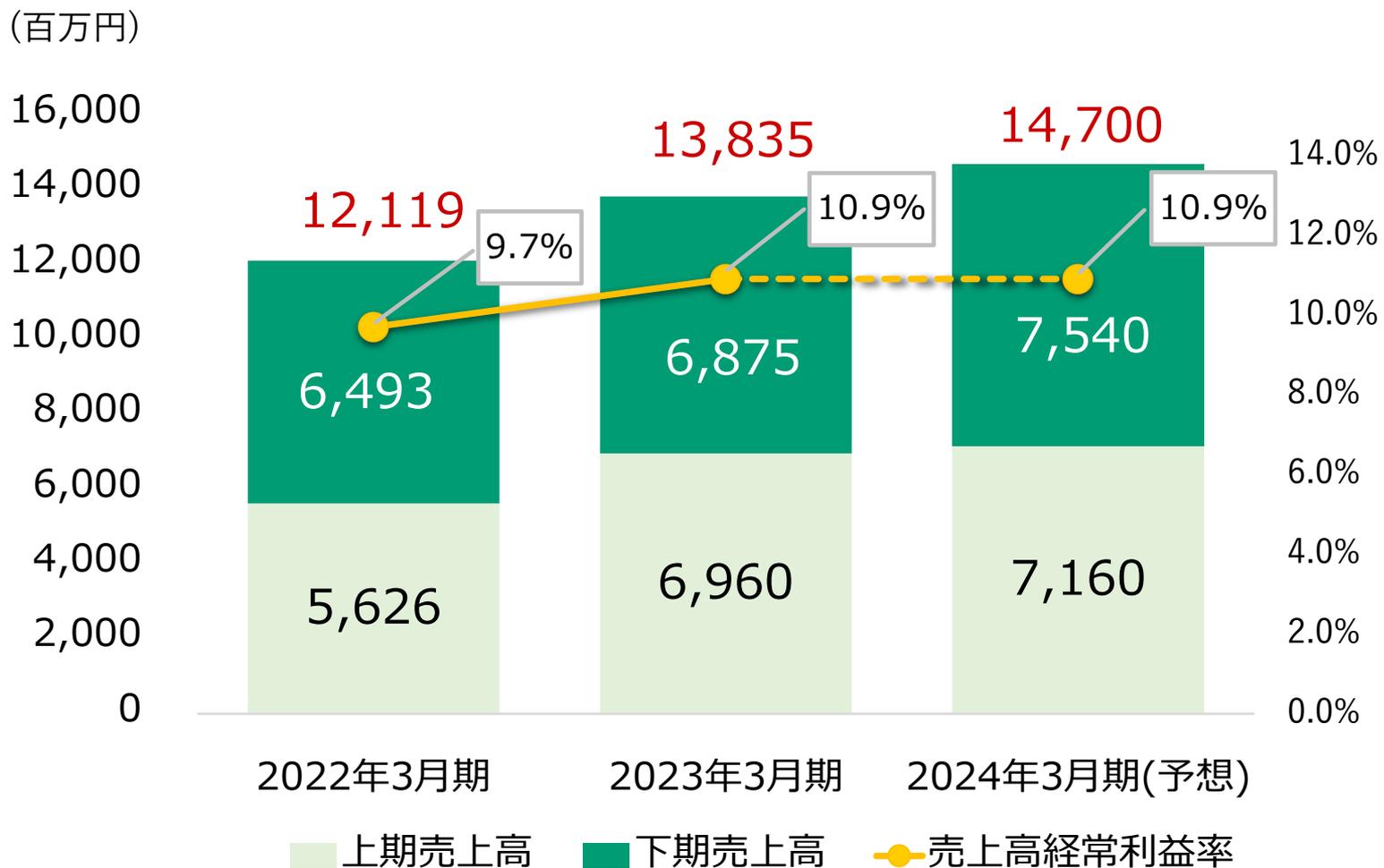
5. 2024年3月期 業績予想（連結）

▶クレジット・金融・官公庁向けを中心とした事業の拡大により、売上高は約6%の伸長を見込む

(百万円、%)

	2023年3月期		2024年3月期（予想）		
	金額	売上比	金額	売上比	増減比
売上高	13,835	100.0	14,700	100.0	6.2
売上総利益	3,202	23.1	3,572	24.3	11.6
販管費	1,741	12.6	2,022	13.8	16.1
営業利益	1,461	10.6	1,550	10.5	6.1
経常利益	1,510	10.9	1,600	10.9	6.0
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,019	7.4	1,070	7.3	4.9

6. 売上高、経常利益率の推移



*本資料についてのご注意

本資料は、当社の業績および今後の業績見通し、経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではありません。

本資料に掲載されている将来予想に関する事項は、現時点における情報に基づき当社が判断したものであり、予想に内在する不確定要因や今後の事業運営における状況変化等により変動することがあります。

なお、いかなる目的であれ、本資料を無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。